



## 泉州南消防組合 泉州南広域消防本部

# 少年消防クラブの活動



泉佐野消防署では、泉佐野市少年消防クラブ員の募集対象を市内在住の小学校5、6年生とし、毎年4月に公募しています。

本クラブは、少年期の児童に明朗活発な気風を養い、併せて火災予防の普及及び警火思想の向上を図ることを目的として、月に1回程度開催する例会において、火災、地震等の知識や消火器の使い方、応急手当、ロープ結索等の技術を習得する他、防火パレードや消防出初式等消防署の行事にも参加しています。

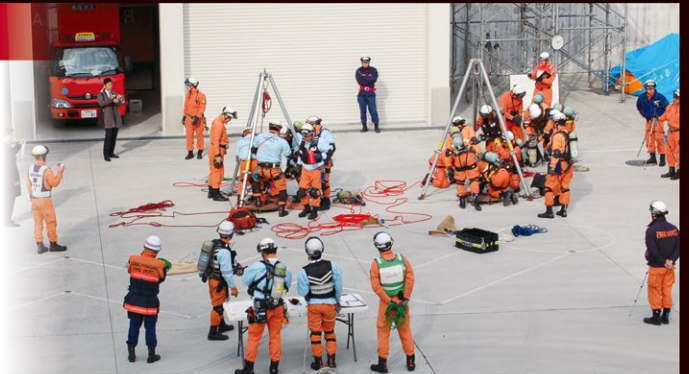
また、平成26年からは市教育委員会の事業で東北地方を訪問し、大震災に見舞われた現地のクラブ員と交流しており、被災地の実情や住民の抱える課題等について学習しています。

これまでの実績としては、全42期にわたり、延べ2,591名が修了しており、そのなかには、現在、消防職員として我々と一緒に活躍している方が5名います。

今後も少年消防クラブの活動を通して、火災予防の普及や警火思想の向上につながるよう努めていきます。

## 河内長野市消防本部

# 中ブロック 合同救助訓練を実施



河内長野市消防本部では、広域応援を要する災害現場において活動隊の連携をより充実したものにすため、平成29年2月に大阪府中ブロック消防相互応援協定に基づき合同救助訓練を実施しました。

中ブロックの5消防本部の救助隊員計31名が集結し、下水道の汚水槽内に複数の負傷者がいるという想定のもと、応援要請判断や他隊との連絡手段、指揮統制や情報共有などに重点をおいた訓練を行いました。

複数の救助隊が一つの災害現場で連携する訓練は実施する機会が少なく、知り得た情報を救助活動に生かすことに難しさを感じながらも、活動する隊員は皆真剣で熱気を帯びた訓練が実施でき、中ブロック救助隊の連携強化に繋がりました。

これからも合同訓練を重ねて広域連携を強化し、あらゆる災害に対応できるように努めていきます。